

2021年3月期 第1四半期
決算説明資料

2020年8月21日
証券コード:6490

 **日本ピラー工業株式会社**

1. 決算の総括

2. 2021年3月期業績の見通し



1. 決算の総括

2021年3月期 第1四半期のハイライト

売上高 6,952百万円 (前年同期比 21百万円増、+0.3%)

- ・ **産業機器関連事業** 新型コロナウイルス感染症や原油安の影響等で輸送機器や石油石化市場を中心に需要が減少。
売上高は2,450百万円(前年同期比△11.1%減)となりました。
- ・ **電子機器関連事業** 半導体設備投資が堅調に推移し、ピラフロン製品需要が増加。
売上高は4,478百万円(前年同期比 7.9%増)となりました。

営業利益 1,052百万円 (前年同期比 206百万円増、+24.4%)

- ・ 売上高は微増ながら、半導体市場向け電子機器関連製品の需要増により前年同期比 +24.4%増となりました。

四半期純利益 783百万円 (前年同期比 213百万円増、+37.3%)

- ・ 営業利益の増加により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比 +37.3%増となりました。

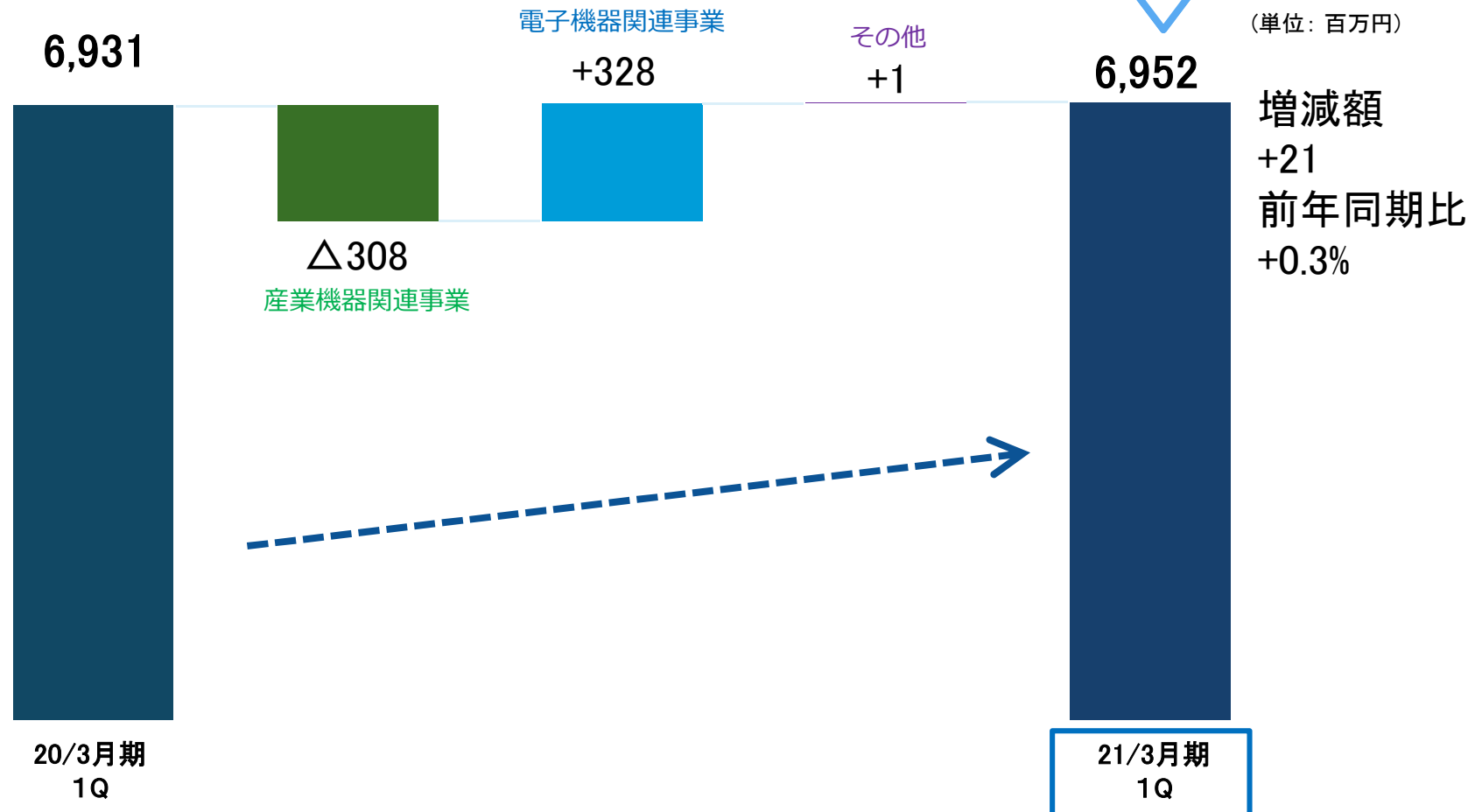
業績サマリー

(単位: 百万円)

	2020年3月期 1Q	2021年3月期 1Q	前年同期比	
	実績	実績	増減額	増減率(%)
連結業績				
売上高	6,931	6,952	21	0.3
営業利益	845	1,052	207	24.4
営業利益率	12.2%	15.1%	—	—
経常利益	872	1,095	223	25.7
当期純利益	570	783	213	37.3
一株当たり当期純利益	23.32	32.59	9	—
セグメント別				
産業機器関連事業				
売上高	2,758	2,450	△ 308	△ 11.1
営業利益	444	279	△ 165	△ 37.1
電子機器関連事業				
売上高	4,150	4,478	328	7.9
営業利益	389	760	371	95.4

売上高の増減分析

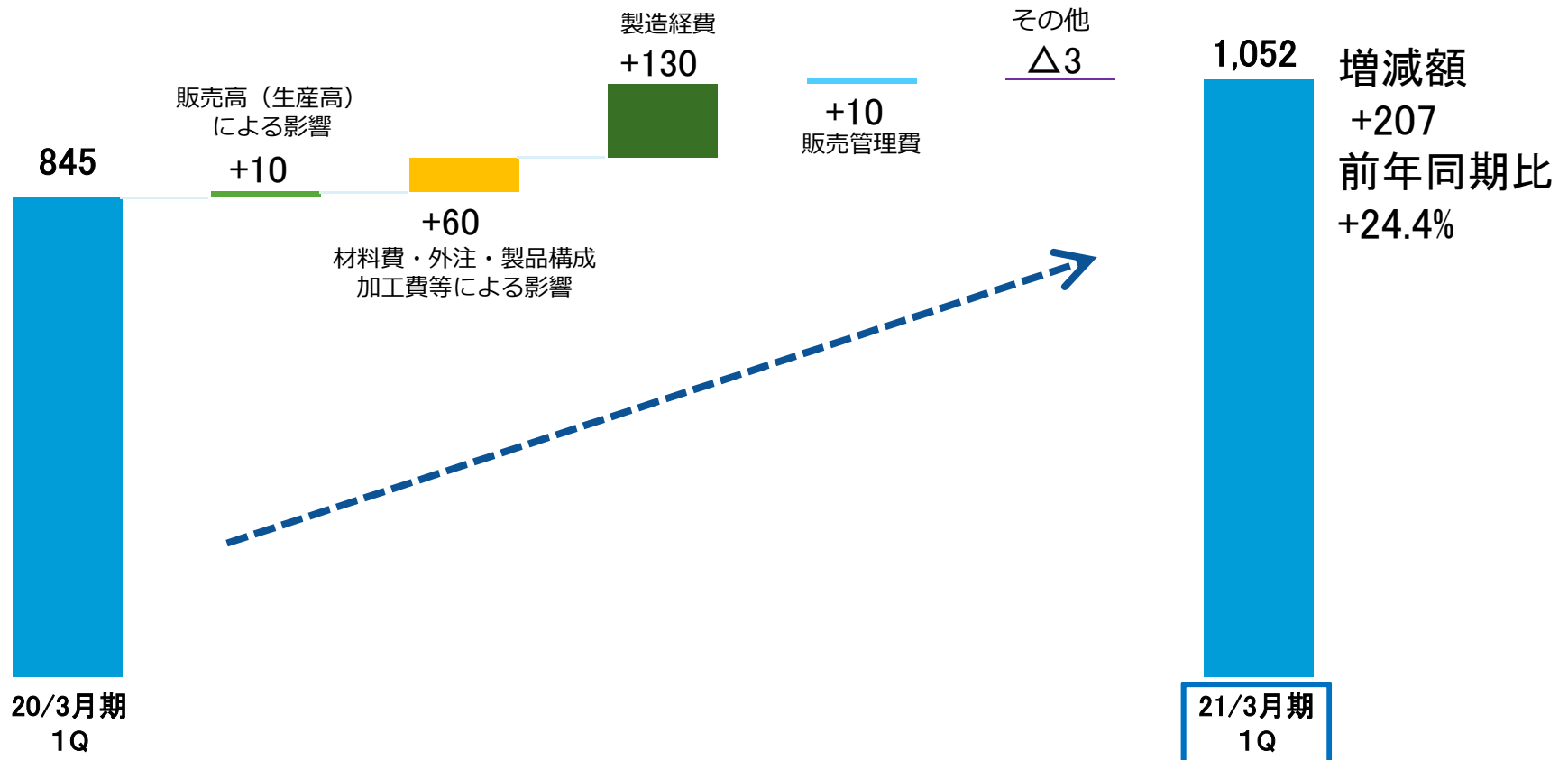
産業機器：新型コロナウイルス感染症や原油安の影響等により輸送関連、石油石化市場が低迷
電子機器：半導体製造装置向けふっ素樹脂製品好調により売上増



営業利益の増減分析

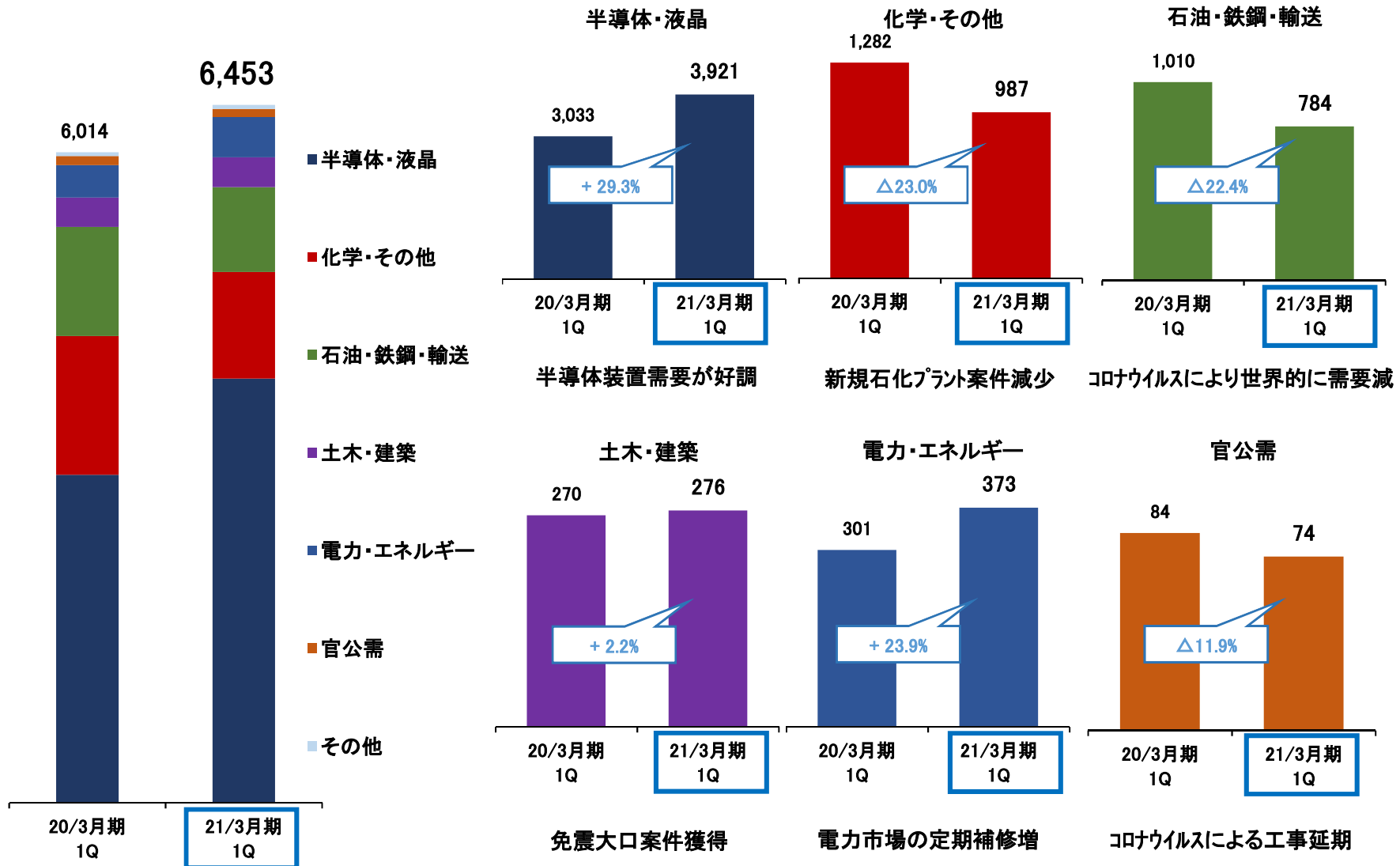
製品構成比の変動、人件費・経費の減少により増益

(単位: 百万円)



市場別 売上高内訳 (単体)

(単位: 百万円)





2. 2021年3月期業績の見通し

2021年3月期 業績予想

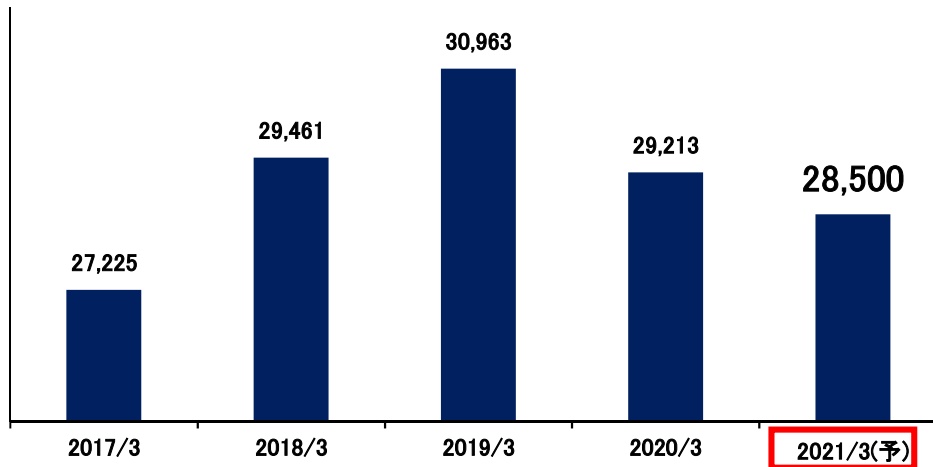
(単位: 百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	前年度比	
	<実績>	<予想>	増減額	増減率(%)
連結業績				
売上高	29,213	28,500	△713	△2.4
営業利益	3,683	3,600	△83	△2.3
営業利益率	12.6%	12.6%	—	—
経常利益	3,725	3,600	△125	△3.4
当期純利益	2,635	2,500	△135	△5.1
一株当たり当期純利益	108.57	104.40	△4.17	—
配当金	40	40	0	—
セグメント別				
産業機器関連事業				
売上高	10,396	9,600	△796	△7.7
営業利益	1,314	1,100	△214	△16.3
電子機器関連事業				
売上高	18,740	18,800	60	0.3
営業利益	2,329	2,500	171	7.3

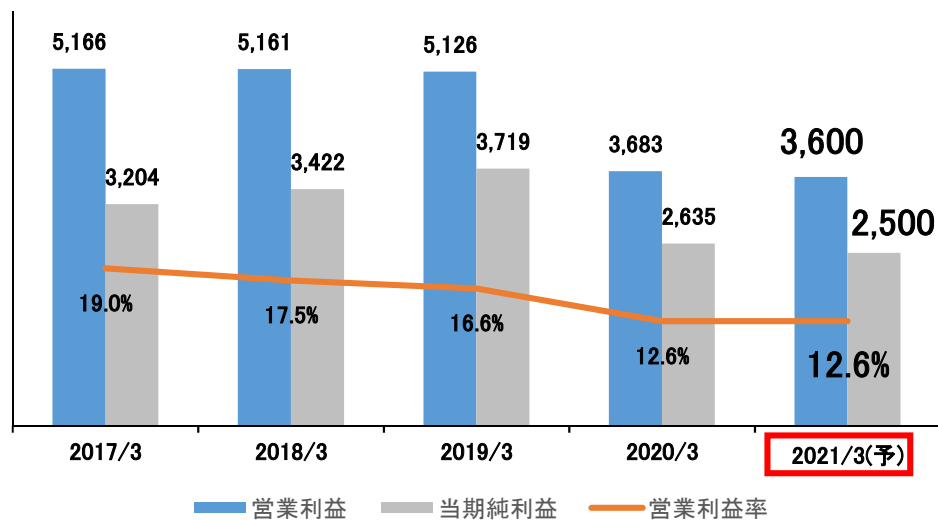
2021年3月期 業績分析

売上高

(単位: 百万円)



営業利益・当期純利益/営業利益率



ポイント

売上高: $\Delta 713$ 百万円 (前年比 $\Delta 2.4\%$)

営業利益: $\Delta 83$ 百万円 (前年比 $\Delta 2.3\%$)

当期純利益: $\Delta 135$ 百万円 (前年比 $\Delta 5.1\%$)

・産業機器関連事業

✓世界的な景気後退により国内外需要の減少

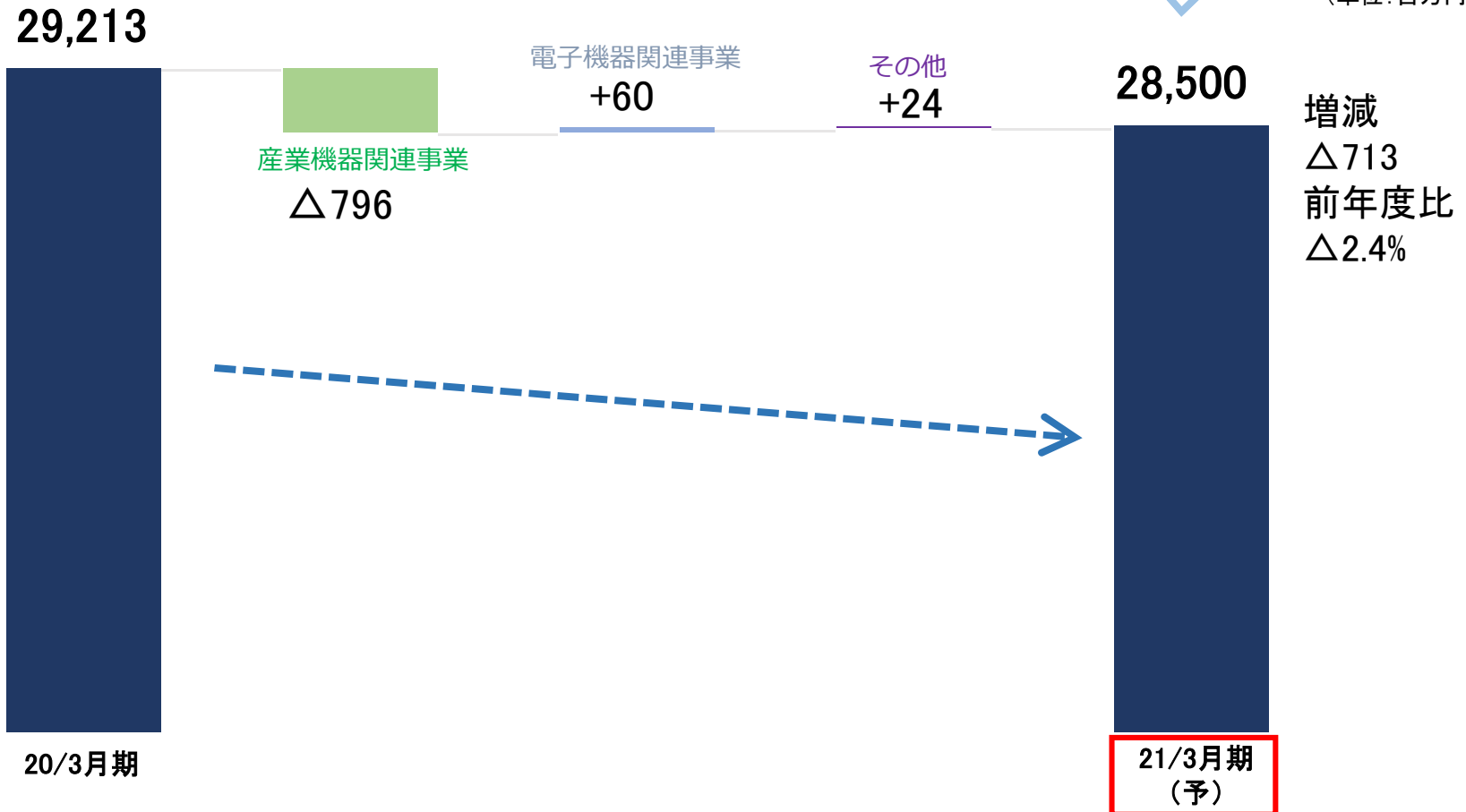
・電子機器関連事業

✓半導体投資需要は堅調に推移

2021年3月期 売上高増減分析

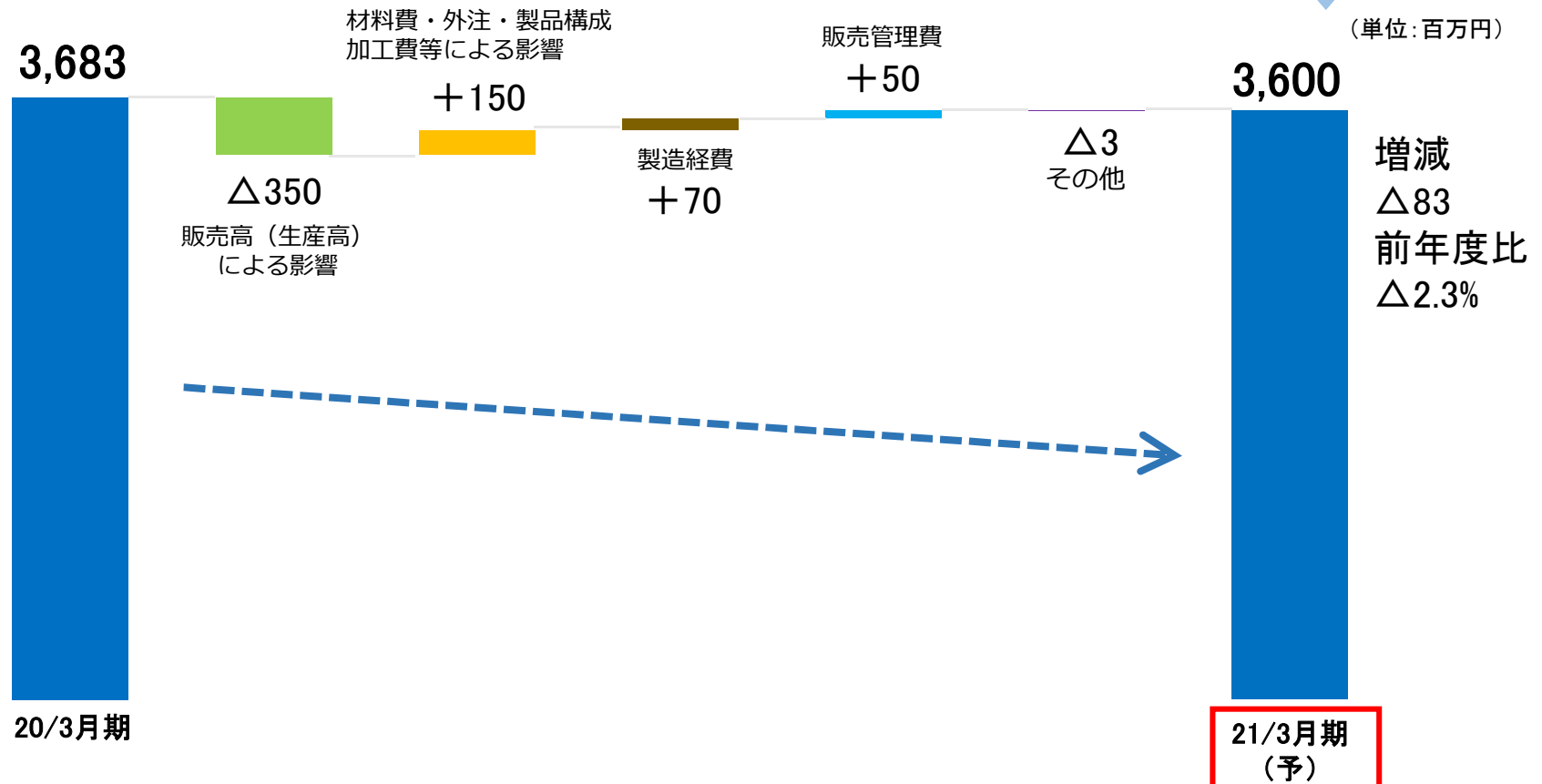
産業機器:新型コロナウイルス感染症、原油安の影響等で通期通して低迷見込
電子機器:半導体関連需要の本格的な投資回復は2020年3Q以降と予想

(単位:百万円)



2021年3月期 営業利益増減分析

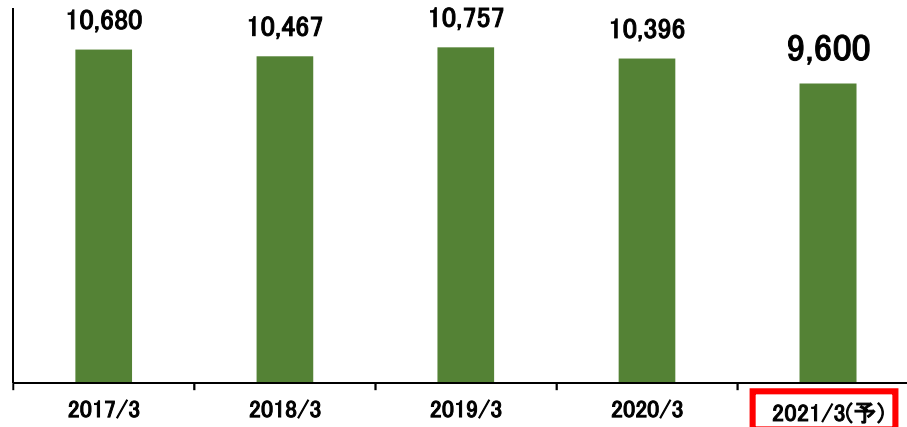
減収や減価償却費の増加などマイナス要因があるものの、2020年3月に竣工した新三田工場の一時的な移転費用や旅費など経費減少により微減益



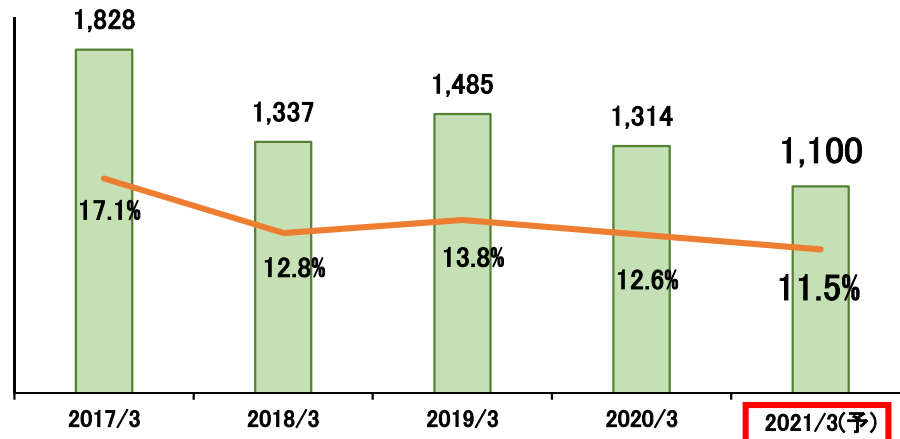
2021年3月期 産業機器関連事業 業績分析

売上高

(単位: 百万円)



営業利益/営業利益率



ポイント

売上高: $\Delta 796$ 百万円 (前年比 $\Delta 7.7\%$)

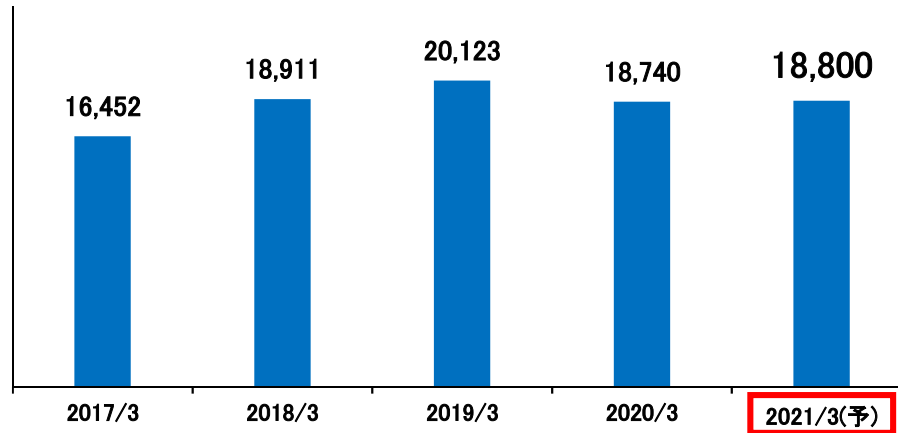
営業利益: $\Delta 214$ 百万円 (前年比 $\Delta 16.3\%$)

- ・国内外での新規設備需要低迷
- ・補修品は底堅い需要があるものの、
コロナウイルスによる影響も見込まれ減少

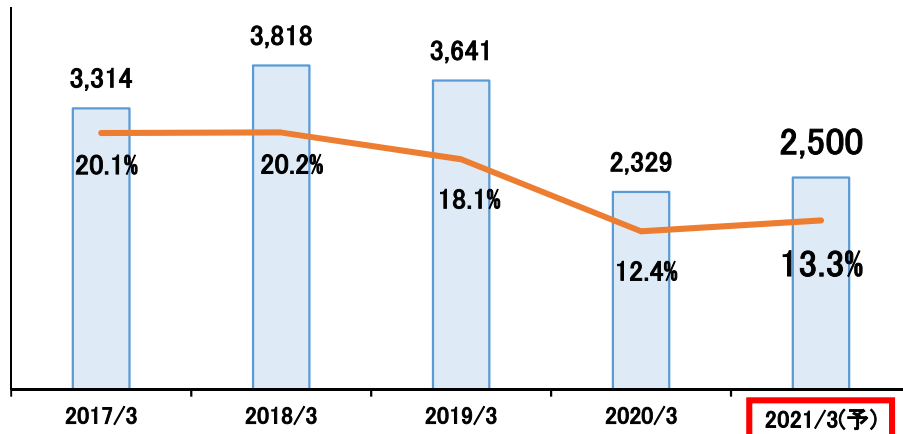
2021年3月期 電子機器関連事業 業績分析

売上高

(単位: 百万円)



営業利益/営業利益率



ポイント

売上高: +60百万円(前年比 +0.3%)

営業利益: +171百万円(前年比 +7.3%)

- ・半導体投資需要は堅調に推移
- ・成型機増設など増産体制の充実を推進(5GやIoT関連などの需要対応強化)
- ・米中関係、日韓関係など地政学リスクの懸念増

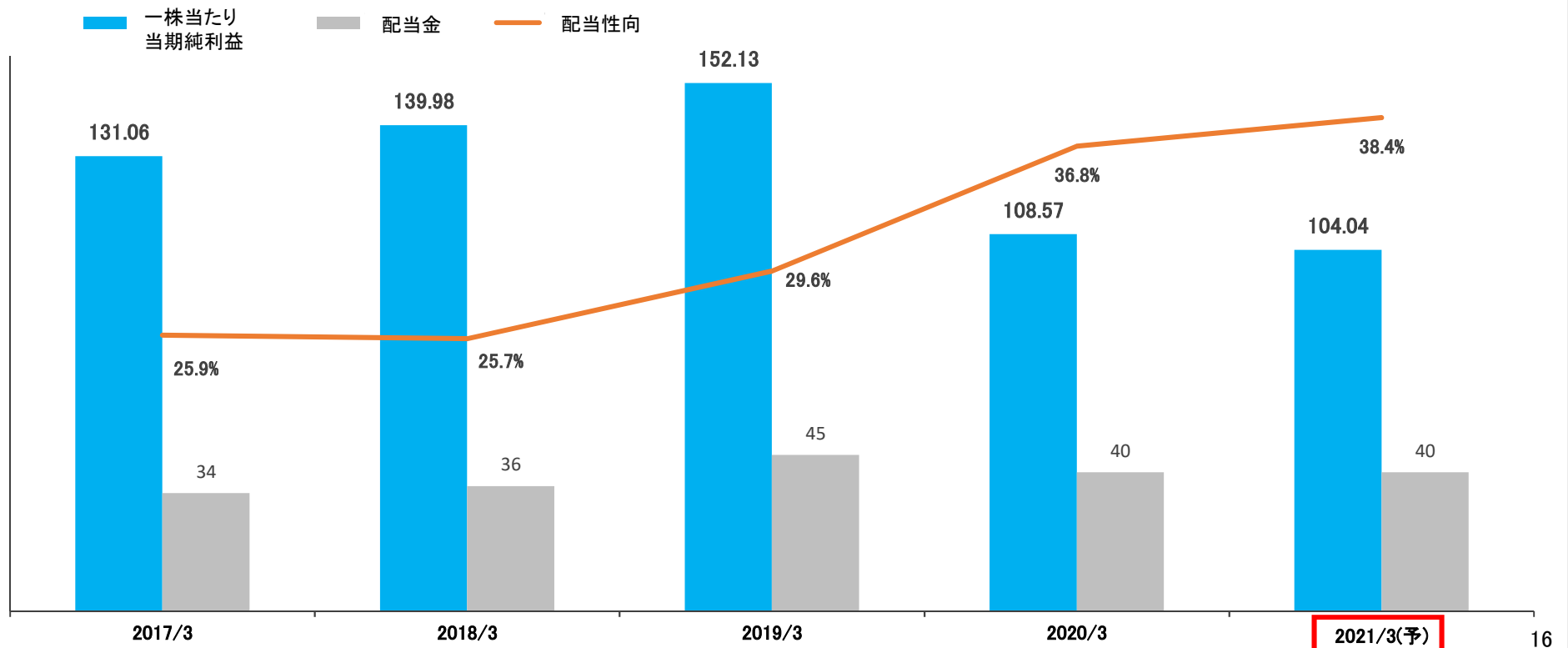
株主還元①

配当方針

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置付け、安定的かつ継続的な配当と配当水準の向上に努めるという基本方針のもと、配当性向30%以上を目標として実施してまいります。

2021年3月期の配当予想につきましては、年間40円の配当を予定しております。

一株当たりの当期純利益・配当金・配当性向



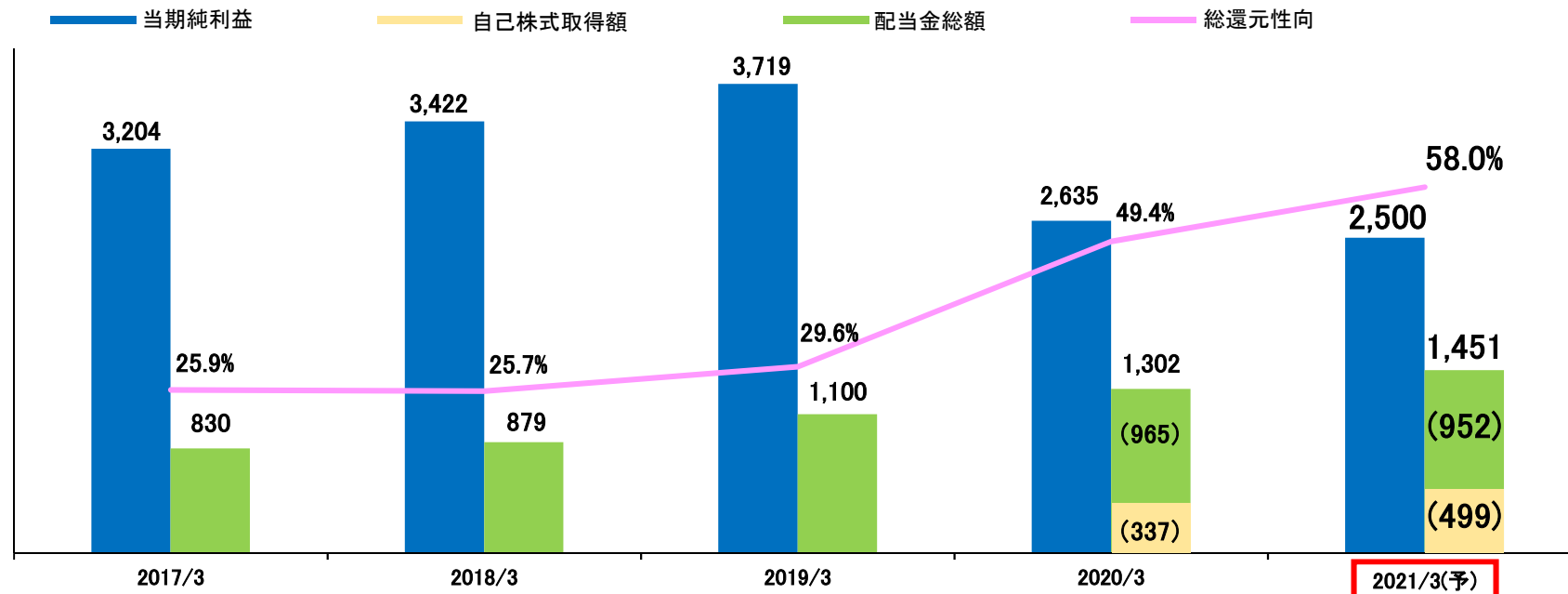
株主還元②

【自己株式取得状況（2020年8月5日時点）】

- ・取得期間 : 2020年5月21日 ~ 2020年6月30日
- ・取得株式総数 : 342千株
- ・株式取得価額総額 : 499百万円

当期利益と利益還元

（単位：百万円）





流体制御機器関連メーカー
日本ピラー工業株式会社

(お問い合わせ先)
経営企画部
大阪市西区新町1丁目7番1号
TEL: 06-7166-8412
FAX: 06-7166-8510
URL: <https://www.pillar.co.jp/>

- ・本資料には、将来の業績に関する予想、計画、見通しなどの記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
- ・将来の業績は、主要市場の経済情報、製品需要の変動、為替相場の影響、国内外の各種規制、会計基準・慣行等の変更により、大幅に異なる可能性があることをご留意ください。
- ・本資料は情報の提供を目的として作成したものであり、本資料によって何らかの行動を勧誘するものではありません。